



組 織 だ よ !! り

2014.6.30 NO423

健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる。

東洋台自治会老人会で健康チェックと学習講演

河西地区



東洋台自治会老人会「浜木綿クラブ」の月に1回の例会で、健康チェック。健康チェックのあとは、木津所長より「健康長寿」の話を聞きました。高齢者が気を付けなければならない病気や日々の生活・ロコモ予防・認知症予防などの話を、脳生き生き5か条や医療生協の健康観と結び付け丁寧に説明しました。80歳前後の方が多く、人ごとではないとみなさん熱心に聞き入っていました。健康チェックは29人が血圧、体脂肪、尿、骨密度のチェックを受けました。

共同組織活動交流集会にむけ、

炊き込み弁当販売・・・東中地区



9月2～3日神戸で開催される全日本民医連共同組織活動交流集会にむけ、6月27日に東中地区で2回目の参加派遣のための財政づくりの一環で昼食弁当を販売しました。今回は、炊き込みごはんと野菜中心の天ぷら。食材は、いんげん豆やナス、カボチャなど季節の野菜を組合員さんから提供していただきました。また、6人の組合員さんが朝から調理、詰め込みなどをしていただき、注文があった100食の弁当が完成。職員からおいしかったよとの声もいただきました。ひきつづき集会参加のためのご協力をお願いします。

特養ホーム9月開設にむけ、その容姿が見えてきました



2014 平和講演会

参加費無料

「未来へつなごう青き地球」

子どもたちに

「住民が避難する上で役立つ情報を公表せず、放射線物質が空気に放出されている最中「ただちに健康に影響するわけではない」と繰り返した政府はじめ、経済産業省、東京電力に対する怒りが、そして「原子力ムラ」の学者たちへの憎しみが、この頃の私の「活力」になっていた」（原登真氏日記より）。政府発表をそのまま流すマスメディアのあり方も含め、この青き地球を未来へ、子どもたち次世代に、安全で平和に暮らしを定めていくために私たちが何をすべきか、思いを語って頂きます。

講師 秋山 豊寛

プロフィール
1942年6月東京生まれ。国際基督教大学（ICU）を卒業後、東京放送（TBS）に入社し、政治部記者、アシスタント支局長、外信部チーフ、国際ニュースセンター長、報道局長を歴任。1990年12月2日、日本人初の宇宙飛行士として、ソ連の宇宙飛行士2人とともにソユーズ宇宙船に乗船し、9日宇宙飛行。1995年に同社退社後、福島の原発を巡り、福島原発やしいだけ監視を実施するが、3・11東日本大震災と原発事故のため「隠蔽」に、主たる著書に「宇宙と大地」（地球新聞社）、「個人日記」（新書社）、「神と宇宙船」（ランダムハウス講談社）など。2011年11月に京都府立芸術大学芸術学部教授。

とき 7月5日(土)
午後3時～5時

とこ プラザホープ 2F多目的室
和歌山市北出第1丁目5-47 TEL0730425-3335

核戦争防止和歌山県医師の会 〒640-8157 和歌山市八番丁11番地 日本生命和歌山八番丁ビル8階 和歌山県医師会内 ☎073-436-3760